

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和元年度 松川町有害鳥獣駆除対策協議会 総会

2 開催日時

令和元年 5 月 15 日（水） 午前 9 時 00 分から 午前 10 時 05 分まで

3 開催場所

松川町役場 大会議室

4 出席者氏名

松川町有害鳥獣駆除対策協議会構成員

松川町長（会長）	松川猟友会 5 名	J Aみなみ信州 3 名
飯伊森林組合 1 名	鳥獣保護員 2 名	松川町交番 1 名
松川町教育委員会 1 名	下伊那農業改良普及センター 1 名	
松川町農業委員会 2 名	区長（地区協議会長兼務） 3 名	
区長 5 名	地区協議会長 2 名	

事務局

米山清博産業観光課長、宮島公香農林係長、北原正将主査、
安部農業振興係主任

5 議題（公開又は非公開の別）

- (1) 平成 30 年度事業報告及び収支決算について
- (2) 令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- (3) その他

6 非公開の理由（会議を非公開とした場合）

—

7 傍聴人の数

0 人

8 会議資料の名称

- ・令和元年度松川町有害鳥獣駆除対策協議会次第及び説明資料
- ・松川町有害鳥獣駆除対策協議会委員名簿
- ・松川町有害鳥獣駆除対策協議会委員規約
- ・松川町鳥獣被害防止柵管理規程 掲載

9 審議の概要

(1) 開会 (事務局)

(2) 挨拶 (会長) 宮下智博町長

4月の低温、霜による農作物の被害が大きい。お見舞い申し上げます。柵ができてからイノシシ被害が減ったと思う。自身でも協議会の活動をしており、年に5回～6回の管理をしています。本日の協議会では活発な意見をいただき、対策を協議していきたい。

(3) 協議事項

①平成30年度事業報告及び収支決算について

- ・事務局より捕獲実績、各事業報告、収支決算を説明
JAみなみ信州松川支所長 東田監査委員から監査報告

②令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

- ・事務局より駆除実施計画、駆除班の編成、各事業計画、収支予算を説明

※質疑等

部奈・福与：急傾斜地の場所を増やしてほしい。草を刈るのは何回、いつか。
⇒ 要望箇所はまたお聞きします。作業に入ってもらうのは交付金の内定が出た後、7月以降になります。

部奈：大型捕獲檻にサルが入っても出てしまう。監視カメラの設置してほしい。
⇒ 携帯に写真が写った際に通信できるものがあります。ずっと設置できませんが、逃げてしまう所が分かるように設置するのもよいかと思います。(振興局農政課にも貸し出し用あり。)

農業委員会長：大沢南部地区、林道に門扉がなく鳥獣害の侵入がある。門扉の設置を検討してもらえないか。

上片桐区長：区有林等があり、山の管理のため、当初の計画ではつけなかった。門の開閉は難しい。何らかの方法があればよいが。

猟友会：鳥獣害の侵入は夕方から朝方。昼間はあまりない。道路を使う人が開けて、夕方閉めるように工夫すればよいのでは。門扉の設置、各所あるが、裏側からも開閉できる取っ手の設置を希望する。
⇒ 門扉設置は地元の皆さんとも協議しながら、設置に向け検討を進めます。扉についても、そういったものがあるか相談してみます。

猟友会：福与区では、鳥獣の侵入がいつもあるところがある。こういった対応をしているか。

福与：土と水を守る会、区会での対応を行っている。侵入箇所については長い杭を打ったり、網を地面へ延長するなどしているが、侵入箇所を整備するのみで、たちごっこになっている。

猟友会：福与の猟友会員は少なく、対応が大変。生東でも協力するので、連携して駆除に当りましょう。

JA理事：この協議会は年1回。こういった予算を立てる前に実施したらよいのでは。また、鳥の捕獲がない。果樹園では鳥の被害も多い。駆除をお願いしたい。

⇒ 計画、予算を立てる前に、猟友会や協議会の皆さんとは話し合い進めていますが、規約でも総会を年1回以上としているので検討したい。

部奈：台風、大雪の後の倒木もわかるが、松くいによる倒木もある。整備をお願いしたい。

⇒ 森の整備により進めていきたい。個人の山もあり、林務の寒天から森林整備をお願いして行きます。枯損木については立っているものを撤去するよりも倒木後、網を治す方がコストが安く、そういった対応になっています。

生東：柵内で繁殖している。猟友会の皆さんに駆除をお願いしないとだが、自分でも罠をかけ取りたいと思う。講習会を受けないと取れないが、なかなか参加できない。軽減してもらえないか。

猟友会：駆除免許に対しては、国で決められたもの。講習を受けないとできない。以前は年1回の講習だったが、今は3回ある。県内でいけば、飯伊に限らず上伊那等でも受けられる。日程を調整してぜひとっていただきたい。余談だが、前泰阜村長は村長時代から猟友会員で、現在は飯伊の猟友会長である。ぜひ宮下町長以下職員も免許を取られたらよいのではないか。

生東：ジビエの人气が高まっている。町内に解体所はあるのか。

⇒ ありません。要望はありますが、施設ができたとして、解体の個数の確保や、実際に行っていただく人が必要になり、進めていくにはいくつか難しい問題もあります。検討はしていきます。

名子：予算の件で、国の交付金をもっともらえるように検討していただきたい。

⇒ 事業を行うことによって、交付金を受けています。本年は急傾斜地の整備のみ予定しています。

??：里山にもサルの出没がある。サルにGPSを付け、接近を知らせることはできるか。

猟友会：以前、設置した経過がある。その時はどこに生息しているかを知るものだった。

教育長：子供たちからの目撃情報もある。いたずらに騒がないようにサルとの付き合い方も伝えたい。

部奈：果樹園でも女性だけの場合は侵入してきたり、威嚇する。

猟友会：サルが檻にかかっても、かわいそうだと外してしまう人もいる。そういったことも無いように伝えていきたい。

福与：電動ガン2基を借りている。効果があると思うが、他の地区ではどうか。

大島：大島地区が一番借りていると思う。効果はある。

⇒ 打っただけでなく、追いかけてながら打つと効果がある。

会長：ご意見いただきましたが、事業計画・収支計画の承認をお願いします。

拍手を持って承認をお願いします。承認いただきました。

③その他

- ・事務局より侵入防止柵及び大型捕獲檻等の管理、捕獲資材等の運用について説明

(4) 閉会 (事務局)